

を2次元の光 MEMS スキャナによって走査するレーザ走査型方式はフォーカスフリーで高輝度かつ省電力が実現できます。

この方式を用いたヘッドマウントディスプレイ (HMD)、網膜走査ディスプレイ (RID)、空間立体ディスプレイなどでエンターテインメント、医療、教育、建築といった分野で用いられています。

また同様に DOE を用いたパターンプロジェクターもレーザビームの広がり角と画像の広がり角を近づけることによりフォーカスフリーが実現できます。

ピコプロジェクター

<https://www.sony.co.jp/SonyInfo/News/Press/201402/14-024/>

レーザ光源を用いた透明ディスプレイ技術

<http://www.y-adagio.com/public/committees/sdp/confs/sdp2/sdp2-3.pdf>

網膜走査ディスプレイ

<http://www.qdlaser.com/applications/eyewear.html>

(立尾)

■関連製品情報■

レーザピコプロジェクタユニット

弊社では、技術関連情報でご紹介した、色々なセンサを用いてお客様のご要望にお答えしております。下記をご参照ください。

お気軽にお問い合わせ下さい。

お困りの際ご使用スペックとともにお問い合わせください。

▼レーザピコプロジェクタユニット▼

■お知らせ■

1. 年度末 特別出荷対応

お知らせ

年度末にてお時間が無い場合にはご相談ください。

できるだけ ご希望に添えるよう調整させていただきます。